

学校経営ビジョン

校長 東海林 幸男

1 【校訓】

「生き方を学び合おう、高め合おう」～生徒も 先生も 保護者も～

2 【教育目標】

「学び合い、高め合い、笑顔あふれる学校」

－生徒同士、先生同士、生徒と先生が響き合って－

3

めざす学校像

すべての生徒が主体的に学び、誇りを持てる学校

「学びたい学校」「学ばせたい学校」「学んでよかった学校」

めざす生徒像

自ら学び、心身を鍛える生徒

自他を尊び誠実に生きる生徒

夢を持ち、くじけずに努力する生徒

めざす教師像

常に自らを高めていく教師

生徒に喜びと感動を与える教師

自信をもって指導できる教師

生徒の生活に心をくばる教師

今年度のテーマ（指標）

明るく元気に過ごせる学校づくり

～本校の強みを生かして～

3 学校経営の重点と努力内容

(1) 4つの視点を生かした生徒指導の充実

- ・温かみのある学級づくりを目指す。（チームで多角的に）
- ・自分から行うあいさつを身につけさせる。
- ・時間を守り、切り替えができる力を身につけさせる。
- ・学びの環境を整える。整理整頓でき、汚さない力を身につけさせる。

(2) 確かな学力を身につけるための授業づくり

- ・前のめりになる授業をつくる。
- ・主体的に活動する授業をつくる。
- ・満足感のある授業をつくる。

(3) 心と体の教育の推進「白山三育（ジオ育、食育、読育）」

- ・道徳の授業を充実しよりよい生き方を考える態度を育成する。
- ・学校行事や部活動等の活動の充実を図り、心豊かでたくましい生徒を育成する。
- ・白山ジオの理解を深める授業や自然体験を通して豊かな感性を育成する。
- ・学級活動を通して、学校図書館を適切に利用し、読書に親しむ習慣を身につける。

(4) 組織的な学校運営

- ・学年組織の連携協力（チーム内のコミュニケーション）、主任主事の協力体制の強化を目指す。
- ・日常的に情報の共有「報告・連絡・相談・打合せ・根回し」を図る。
- ・問題行動は組織的に迅速に対応する組織作りを目指す。
- ・コミュニティスクールの機能を高め、地域との連携をより活発にする。